

2012.3

青森県小児がん等がん調査事業報告
(平成12年1月～平成23年12月集計分)

No.12



青 森 県

は じ め に

六ヶ所村の再処理施設につきましては、県民の皆様の中には、健康に対する不安をお持ちの方もいらっしゃると思います。

また、県医師会等の有識者の方々からも再処理施設操業開始前から調査を実施すべきとの御意見をいただいております。

このような御意見等を踏まえ、青森県では、平成11年度から国と連携して「青森県小児がん等がん調査事業」を実施しています。

この調査事業では、特に小児がんに関するデータについて、再処理施設の操業開始前から継続的に収集・蓄積していくとともに、他のがんデータと併せて分析・評価し、その結果を県民に公表していくことを目的としています。

県では、平成12年1月から県内の医療機関及び県民の皆様の御理解と御協力をいただきながら調査を行っておりますが、このたび、平成12年1月から平成23年12月までに報告されたデータを取りまとめましたので、お知らせいたします。



青森県小児がん等がん調査事業について

(1) 趣 旨

六ヶ所村の再処理施設について、国との連携のもと、再処理施設操業開始前から県内の医療機関を対象として、小児がん等に関するデータを継続的に収集・蓄積し、他のがんデータと併せて総合的な分析・評価を行い、その結果を県民の皆様に公表するものです。

(2) 調査の対象

県内に住所を有し、平成12年1月以降に悪性新生物（がん・肉腫等）と診断された満18歳未満の方。

(3) 調査実施時期

平成12年1月から調査を開始しています。

今回の報告では、平成12年1月から平成23年12月までに報告されたデータを集計しています。

(4) 調査票及び調査方法

医療機関に備え付けている「青森県小児がん登録調査票」を記入していただき、青森県健康福祉部がん・生活習慣病対策課に提出していただきます。

(5) 調査結果の取扱い

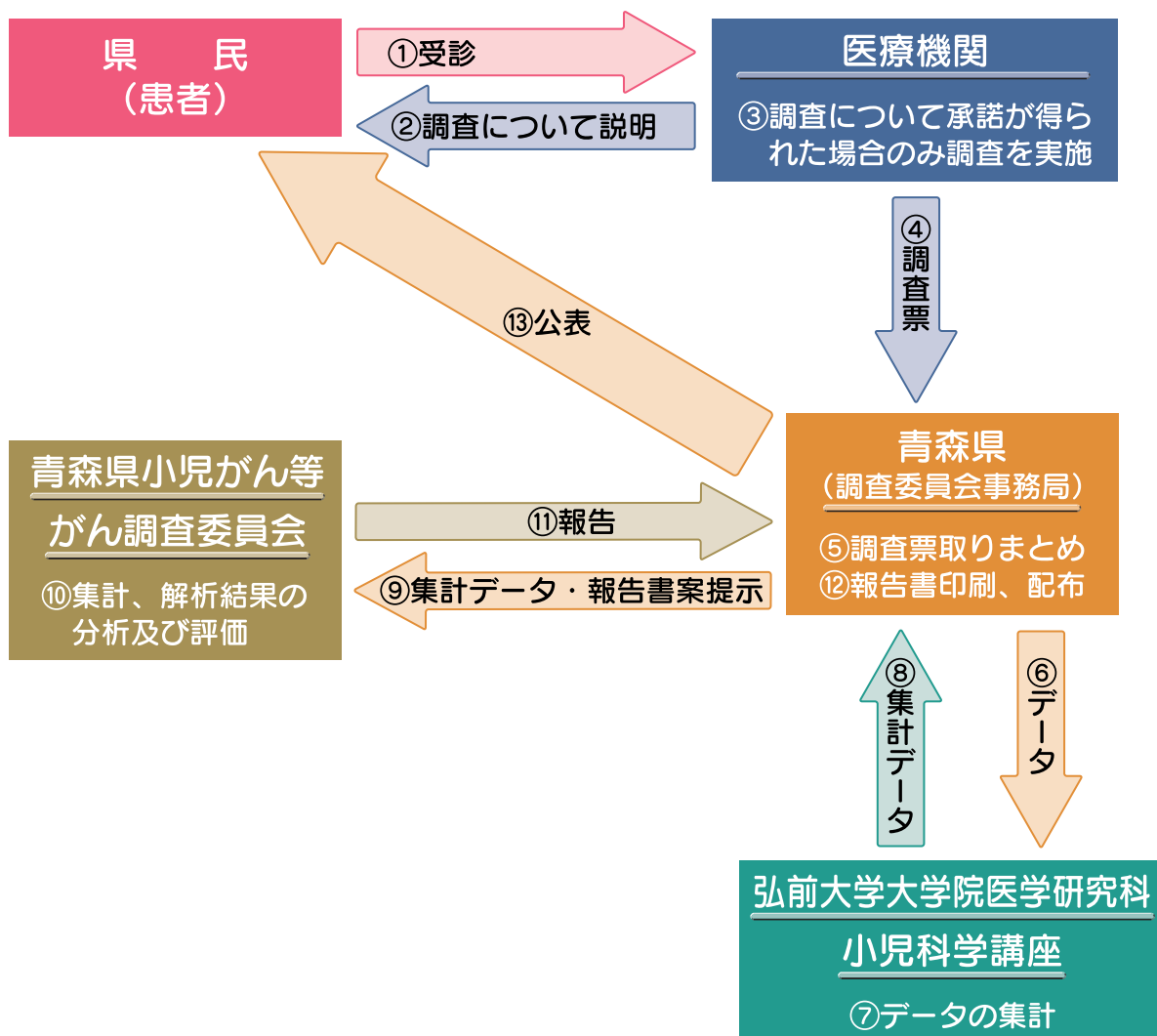
- 調査結果は、弘前大学大学院医学研究科小児科学講座において集計します。
- 調査によって得られた個人の情報は厳密に守られ、調査結果は集計した上で公表されますので、個人名が特定されることはありません。

(6) インフォームドコンセント

医療機関において、患者(家族)の方に調査について御説明し、その御承諾のもとに調査が行われています。



青森県小児がん等がん調査事業の流れ



調査データについて

今回お知らせする数値は、平成12年1月から平成23年12月までに医療機関から提出された調査票を集計したものです。

なお、平成24年1月以降にもそれぞれの年分の調査票の提出が予想されますので、次年のお知らせの際には、追加分のデータも含めてお知らせいたします。

○がんの部位別の患者数

(単位:人)

がん発症の部位	診断時期ごとの登録数												
	平成 12年	平成 13年	平成 14年	平成 15年	平成 16年	平成 17年	平成 18年	平成 19年	平成 20年	平成 21年	平成 22年	平成 23年	計
リンパ組織・造血組織および関連組織(白血病など)	17	8	15	10	9	16	11	16	8	10	12	0	132
眼、脳および中枢神経系その他の部位(眼、脳、髄膜、脊髄など)	3	5	6	8	6	5	3	1	7	3	6	2	55
甲状腺およびその他の内分泌腺(甲状腺、副腎など)	5	3	3	3	4	3	4	0	3	0	3	0	31
中皮および軟部組織(胸膜、腹膜、末梢神経、自律神経など)	1	1	4	3	2	0	2	4	2	1	0	2	22
呼吸器および胸腔内臓部(鼻、咽頭、気管、肺、心臓など)	3	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	8
消　化　器(食道、胃、腸、肝臓、膵臓など)	3	1	0	1	1	2	1	0	0	1	0	0	10
腎　尿　路(尿管、膀胱など)	0	1	1	3	1	0	1	0	2	3	0	1	13
骨及び関節軟骨(四肢の骨、関節軟骨、頭蓋骨、脊柱など)	0	0	0	0	1	2	0	2	1	2	0	0	8
生殖器(前立腺、精巣、卵巣など)	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	1	1	5
皮膚の黒色腫及びその他(皮膚、唇の皮膚、眼瞼の皮膚など)	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
部位不明確、続発部位および部位不明	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
合計	32	21	29	29	27	28	24	25	23	22	23	7	290



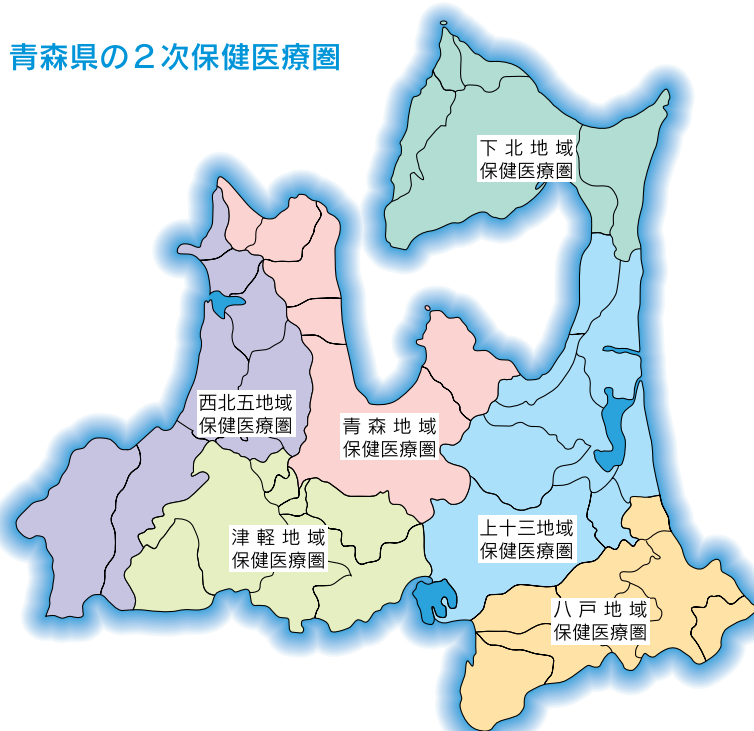
○小児がん患者の居住地域別の集計状況（2次保健医療圏別）

（単位：人）

	津軽地域	八戸地域	青森地域	西北五地域	上十三地域	下北地域	計
小児がん患者数	66	59	74	40	36	15	290
診断 時期	平成12年	9	7	9	4	0	32
	平成13年	4	5	7	4	0	21
	平成14年	5	5	5	6	4	29
	平成15年	3	5	11	4	4	29
	平成16年	3	6	10	3	4	27
	平成17年	5	9	6	3	5	28
	平成18年	7	2	6	3	5	24
	平成19年	8	5	6	1	3	25
	平成20年	6	5	4	6	2	23
	平成21年	5	5	4	4	4	22
	平成22年	9	3	5	1	4	23
	平成23年	2	2	1	1	1	7
18歳未満人口	46,058	55,711	49,960	21,179	29,984	12,708	215,600
（参考）総人口	305,342	335,415	325,458	143,817	183,764	79,543	1,373,339

※ 18歳未満人口と総人口は平成22年国勢調査結果より

青森県の2次保健医療圏



●保健医療圏とは…

・人口の高齢化や疾病構造の変化等に対応し、また、保健医療資源の効率的な活用を図ることにより包括的な保健医療サービスを適切かつきめ細かに提供するために設定されています。

≪ 1次保健医療圏 ≫

・住民の日常生活に密着した保健医療サービスを提供する単位として、市町村を単位として設定されています。

≪ 2次保健医療圏 ≫

・病院の一般病床の入院医療がおおむね完結できる区域として、患者動向などの各種調査等に基づき設定されています。

≪ 3次保健医療圏 ≫

・専門性の高い保健医療サービスを提供できる圏域として、県全域を3次保健医療圏としています。



青森県のがん患者数について

本県在住の子どもから成人まで、すべての県民を対象として実施している青森県がん登録事業によると、平成20年のがん患者数は、7,987人となっています。

部位別にみると、次の表のように、大腸がん（結腸がん＋直腸がん）が1,352人で最も多く、次いで胃がんの1,187人、肺がんの1,121人の順となっており、集団検診が実施されている5がん（胃、大腸、肺、乳、子宮）の合計で4,385人と全体の約5割を占めています。

がん患者の部位別の状況（平成20年）

部 位 別	患者数（人）	構成比（％）
胃	1,187	14.9％
大 腸（結腸・直腸）	1,352	16.9％
肺	1,121	14.0％
乳	518	6.5％
子 宮	207	2.6％
5がん計	4,385	54.9％
そ の 他	3,602	45.1％
合 計	7,987	100.0％

（「青森県のがん登録～平成20年（2008年）分集計～」より）



2次保健医療圏域別に見ると、次の表のようになっています。

がん患者の2次保健医療圏別の状況（平成20年）

（単位：人）

部 位 別	津軽地域	八戸地域	青森地域	西北五地域	上十三地域	下北地域	計
胃	302	155	291	154	179	106	1,187
大腸（結腸・直腸）	315	224	336	145	214	118	1,352
肺	250	210	305	134	148	74	1,121
乳	109	112	129	41	86	41	518
子宮	45	21	63	24	42	12	207
5がん計	1,021	722	1,124	498	669	351	4,385
そ の 他	848	572	935	423	554	270	3,602
合 計	1,869	1,294	2,059	921	1,223	621	7,987
（参考） 平成22年国勢調査人口	305,342	335,415	325,458	143,817	183,764	79,543	1,373,339

（「青森県のがん登録～平成20年（2008年）分集計～」より）

※がん患者の数は医療機関からの届出をもとに集計していますので、全数把握には至っていない場合もあります。



青森県小児がん等がん調査に関するお問い合わせ先は次のとおりです。

青森県健康福祉部
がん・生活習慣病対策課

電話 017 (734) 9216



<http://gan-info.pref.aomori.jp/public/>

青森 がん

検 索



編集・発行 青森県健康福祉部がん・生活習慣病対策課
〒030-8570 青森市長島一丁目1番1号